

[有価証券及びデリバティブ取引に関する状況]

*前期については個別財務諸表における注記事項として記載している。

(1) 有価証券の時価等

(単位：百万円)

種 類	当 期		
	貸借対照表 計 上 額	時 価	評 価 損 益
1. 固 定 資 産 に 属 する も の			
株 式	166,847	239,368	72,520
債 券	5,622	5,779	157
そ の 他	51	28	△ 22
小 計	172,521	245,177	72,656
2. 流 動 資 産 に 属 する も の			
株 式	0	0	-
債 券	50	50	0
そ の 他	-	-	-
小 計	50	51	0
合 計	172,571	245,228	72,656

(注) 1. 時価の算定方法

- (1)上場有価証券……………主に東京証券取引所の最終価格
- (2)店頭売買有価証券……………日本証券業協会が公表する売買価格等
- (3)気配等を有する有価証券((1)、(2)に該当する有価証券を除く。)……………日本証券業協会が公表する公社債店頭基準気配等
- (4)非上場の証券投資信託の受益証券……………基準価格

2. 固定資産に属する株式の貸借対照表計上額には、持分法適用会社に対する持分法投資損益累計額128,243百万円が含まれている。

3. 時価情報開示の対象から除いた有価証券の貸借対照表計上額

	当 期
固定資産に属するもの	
株式(上場及び店頭売買株式以外の株式)	113,086 百万円
出資証券	13,123 百万円
その他	374 百万円
流動資産に属するもの	
現先運用債券、マネー・マネジメント・ファンド 他	12,716 百万円

(2) デリバティブ取引に関する状況

通常業務から発生する債務のみを対象とし、将来の市場変動による損失回避に資するものに限って、為替予約取引、通貨スワップ取引及び金利スワップ取引を利用している。これらの取引のうち、「外貨建取引等会計処理基準」に基づいて振当処理していない取引及び金利スワップ取引については、契約額(または想定元本額)及び評価損益相当額がいずれも少額で重要性が乏しいため記載していない。